

ズーラシアンブラスファンクラブ 会報誌

# Amoroso



Zoorasian  
Brass

2019  
Vol.7

株式会社スーザン・ペーチツズ Tel:0252-0318 神奈川県相模原市南区上鶴間本町 4-49-7  
ズーラシアンブラスファンクラブ事務局 Tel:042-765-7284 Fax:042-740-2894

2019年6月20日発行  
定価：本体400円+税

# Zoorasian Brass Fan Club

## もくじ

- 02…クラリキャットがゆく  
ビューティフル♡アクアリウム
- 06…Amoroso ニュース パート 1
- 07…文化をめぐる 柳川ふたり旅
- 12…おしゃべりオルガンオウルさん  
～パイプオルガンの世界～
- 14…Amoroso ニュース パート 2
- 15…インドライオンの消えた釜めし事件簿
- 22…はたらくトリのよもやま話
- 24…Amoroso ニュース パート 3
- 25…ゴールド会員・チケットセンターのご案内
- 26…ズーラシアンプラスの楽屋裏話
- 28…ステージ袖からの1枚／編集後記

### Amoroso (アモローソ) とは…

この会報誌の名前は『アモローソ』。  
amoroso とは音楽発想用語の1つであり、  
イタリア語で「愛情豊かに」という意味があります。ズーラシアンプラスたちが奏でる音楽と、それを受け止めてくださるファンの皆様。出演者と観客、親子、友人同士…音楽で結びついた様々なコミュニケーションが「愛情豊かに」育まれることを願って『アモローソ』という名前を選びました。



### ズーラシアンプラスファンクラブのみなさまへ

いつもズーラシアンプラスとその仲間たちを応援して下さりありがとうございます。「Amoroso アモローソ」7号目をお届けできてとても嬉しく思います。

ズーラシアンプラスも今年で結成19年！来年2020年4月には20周年という節目の年を迎えます。最初は金管五重奏のたった6人で始まった小さなコンサートでした。いつしかおなじ想いを持った仲間が集まって今ではオーケストラをつくるまでに…。動物同士のコラボレーションも次々に生まれています。この写真的チロリアン風衣装は「ルスティカーナ」という来年にむけてただいま制作中の新プログラムのものなんです。新曲に、新編成に、新しい場所での演奏会…ぼくらの野望はまだまだ膨らんでいます。

皆さんにいつまでも応援していただけるよう素敵な音楽創りにはげみますので、未永く応援よろしくお願い致します！

(指揮者 オカピ)

# クラリキャットがゆく ビューティフル♡アクアリウム



まるで美しい海の底にいるようなクラリキャットたち。メリッサ、ローズマリー、ベルガモット、ペパーミントの仲良し四人組がやって来たのは『新江ノ島水族館』です。日本有数の観光地、江の島。「えのすい」の愛称で親しまれているこちらの水族館は、相模湾に面し右手に富士山、左手に江の島が見える絶好のロケーションに位置しています。

ネコたちが大はしゃぎでポーズを決めているのは、目の前に広がる海を切り取ってきたかのような巨大な「相模湾大水槽」です。相模湾は世界に類を見ない多様な生物の宝庫なんだとか。出来る限り自然環境に近づけるように再現されたこの水槽には、相模湾にいるおよそ100種類2万匹の生物が展示されています。なんとマイワシは約8000匹も泳いでいるんですって。銀色に輝く大群は本当にきれいでいます。

ユーモラスなエイもお腹を見せながらゆっくり横切っていきます。「エイにも個性があって人なつっこい子は近くに寄つてきてくれるんですよ」とスタッフさんに教えてもらいました。かわいいー！



そんな楽しい休日を過ごして翌日の  
樂屋。すっかりふてくされたスマトラ  
トラの姿が：「オレもつれてけよ！」  
すかさず白秋生家で手に入れた、詩人  
も愛飲したという銘酒『潮』を差し出  
してご機嫌を取ります。大人な処世術  
を發揮するふたりに、つい丸め込まれ  
てしまうトラなのでありました。

約410年前、柳河城築城のおりに  
城下町を形成するために整備されたお  
堀。七曲り七めぐりして下っていく川  
下りは風情たっぷり。  
船頭さんから「水門せまいんね、  
気をつけて！」と注意され最初は落ち  
着いてふるまい、歴史なぞ語らってい  
たオカピとクマでしたが：風を浴び水  
辺を進むうち、すっかり童心に帰つ  
ていきます。立ち上がったり、水に触つ  
たりと、解き放たれたようにはしゃぎ  
まくってしまいます。他のメンバーには  
見せない仲良しだけの微笑ましい姿  
です。



# おしえて オルガンオウルさん ～パイプオルガンの世界～





逃げてることを忘れて、つい遊びほうけてしまったラトゥール。  
せっかくラフィット、マルゴー、ムートンの兄弟たちが「群馬ノ人気弁当デ混乱大作戦」で援護射撃してくれたというのに台無しです。

ついに、北陸トンネルで活躍した「交流電気機関車EF70-11001」の真っ赤な車体の前で行き場を無くしてしまいます。釜めしの入った風呂敷を思わず握りしめるラトゥール…！

列車をバックに背が高でもサスペンス気分が盛り上がるシチュエーション。どうやらインドライオンこれがやりたかったらしく、狙つて追い詰めた模様です。

…しまった！もう後がない…  
…もう逃げられないぜ観念するんだな…

